広報かわづ

March 3
2025年 No.631

能登と河津にかけるキャンドルナイト

祈りを灯す

特集　河津を飛び出し活躍する人　Be Our HERO

Topics　令和７年　町政懇談会　まちづくり事業説明会

特集　河津を飛び出し活躍する人

Be Our HERO　Vol.2

人口6400人未満の河津町。そんな小さな町で幼少期を過ごし、現在は全国で活躍する人がたくさんいます。今を輝く町内出身者に、河津への想いや、現在の活動について伺いました。

今回は日本でも例を見ない医師免許を持ちながらプロ野球選手として活躍するくふうハヤテベンチャーズ静岡の竹内奎人選手にお話を伺います。

くふうハヤテベンチャーズ静岡

竹内　奎人（けいと）（25歳）

上峰区出身

野球との出会い

野球好きなお父さんの影響で、町内の少年野球チーム「河津ジャガーズ」に入団したことをきっかけに竹内奎人（けいと）選手は野球と出会いました。竹内選手が野球を始めたころは、現在のような効率的な練習方法と、かつての根性論による練習方法の移行期でした。そんな中でもチームのみんなと一緒に厳しい練習内容に打ち込んでいたと笑顔で振り返ります。

中学生時代には伊東市の野球チーム「伊東リトルシニア」に所属し、侍ジャパンU-15日本代表選手に選出されるなど、投手としての頭角を現し始めました。当時、伊豆半島の小さなチームに所属している自分が選出されたことに驚きもあったそうですが、野球一色の生活を送る中で、「甲子園に出たい！」という目標が芽生えました。

甲子園に行きたい

中学生時代、野球選手として活躍する中で目標を達成するために、河津町を出て、静岡市内の高校へ進学することを決意しました。家族のもとを離れ、「勉強と練習漬けの毎日を送っていた」と竹内選手は懐かしそうに笑顔で語ってくれました。しかし当時過酷な環境であったことは想像できます。

高校3年生の春には厳しい練習を乗り越え選抜高等学校野球大会に出場し、ついに目標であった甲子園での登板を果たしました。

プロの世界へ

高校卒業後、もう一つの夢である医学を学ぶために群馬大学医学部へ進学をしました。大学でも、準硬式野球部で選手としてプレーを続け、ひじのケガに悩まされるも、手術を受けリハビリを続けた結果、自己最速となる球速記録を出し、進化を続けました。「まだ成長できる」と感じた竹内選手は、プロ野球選手への道を志しました。

河津ジャガーズで野球に打ち込む日々

1

3

2

1_河津ジャガーズの仲間と共に（前列右から2番目）
2_伊東リトルシニアの仲間と（左から3番目）
3_侍ジャパンU-15代表に向けてトライアルに参加
4_日本代表ユニフォームを身に付けプレー
5_日本代表の仲間とメキシコへ

5

4

竹内選手経歴

- 6歳 河津ジャガーズ入団
- 12歳 伊東リトルシニア入団
- 15歳 侍ジャパンU-15代表選出
- 15歳 静岡県立静岡高校野球部入部
- 17歳 第89回選抜高等学校野球大会出場
- 18歳 群馬大学医学部入学
- 18歳 準硬式野球部でプレー
- 24歳 くふうハヤテベンチャーズ静岡入団決定
- 24歳 医師国家試験合格

HAYATE

▲竹内奎人選手

竹内奎人選手は現在、くふうハヤテベンチャーズ静岡に所属し、プロ野球選手としてシーズン１４０試合を通して活動しています。その他にも地域の子どもたちに向けて野球教室や、講演会を実施するなど、野球を通じてさまざまな活動を行っています。

12月4日には、母校である河津中学校を訪れ、全校生徒に向けて、夢をかなえるための考え方についての講演や、希望生徒とのキャッチボールによる交流が行われました。

くふうはやて ベンチャーズ静岡

静岡県を拠点に、令和6年から日本野球機構のウエスタン・リーグに参加しているプロ野球球団「くふうハヤテベンチャーズ静岡」。竹内選手にチームについて伺うと、力になってくれるスタッフ陣が多く、アマチュアでは得られない成長ができる環境だそうです。また、さまざまな背景を持つ選手が多く、バラエティ豊かなチームであることも特徴です。それぞれが12球団に行きたい、戻りたいという強い思いを持ち活動している選手がそろっているそうで竹内選手自身も入団から1年、成長を感じることができたそうです。

故郷・河津を誇りに

中学生時代までを過ごした河津について、「河津は今の自分の基礎を作ってくれた気がする」と話してくれました。学生時代、自然豊かな環境のなかで徒歩での通学や、友人と外で遊んだ日々は自身の体づくりにもきっと繋がっていると考えているそうです。人も気候も暖かな地域で育ててもらったと感じており、地元のことが大好きだと笑顔いっぱいで話します。そんな竹内選手は、静岡の球団で、河津町出身であることを誇りに思ってプレーしたいと、故郷への思いを語ってくれました。

▲竹内選手が使用するユニフォーム

原動力は「目標を定めて努力すること」

野球界でも異色の医師免許を持ちながら、プロ野球選手として活躍する竹内選手。まさに偉業ともいえる経歴を持つ竹内選手がここまで努力を続けられた原動力について聞きました。

中学生時代には「甲子園に出たい」、「医学を学びたい」という目標を、大学生時代には「プロ野球選手になりたい」、「国家試験に受かりたい」と、目の前の目標を定めて努力を重ねた結果が現在につながったのだろうと竹内選手は考えます。さらに「プロ野球選手になった人、医師になった人は日本中にたくさんいるけれど、両方成し遂げた人はいない。自分にしかできないことをやってみよう」と、大きな2つの目標に向かって突き進んでいったのです。

そして今、「12球団入りする」という次の目標に向かって竹内選手は前へ突き進んでいます。常に目の前の目標に向かって努力を重ねる竹内選手に応援の気持ちが溢れるとともに、今後の活躍に期待です。

▲ファンと交流する竹内選手

医学の道を目指しながら野球に励んだ大学生時代（写真中央）

1_夢の甲子園での登板　2_甲子園出場が決まった瞬間（写真右）　3_河津中生とキャッチボールで交流　4_河津中学校で講演をする様子　5_後輩と共に記念撮影

3月14日からシーズンが始まります！

	対戦相手	試合開始
3月14日(金)	オリックスバファローズ	12:30
3月15日(土)	オリックスバファローズ	12:30
3月16日(日)	オリックスバファローズ	12:30
3月25日(火)	中日ドラゴンズ	12:30
3月26日(水)	中日ドラゴンズ	12:30
3月27日(木)	中日ドラゴンズ	12:30

※ちゅ～るスタジアム清水で開催されるホームゲームを抜粋

竹内選手を応援しよう！

持続可能なまちづくり

令和7年町政懇談会が2月3日、ふれあいホールで行われました。
懇談会では、令和7年度へ向けたおもな取組に関する事業説明会を行いました。説明した事業案のおもな内容を紹介します。

TOPICS 令和７年　町政懇談会　まちづくり事業説明会

令和7年度主要事業（案）

公共交通事業 新規取組

令和6年度の実証実験を踏まえ、今後の町内交通施策に反映させる基礎データを得ることを目的におでかけ支援タクシー実証実験を行います。

内　容

▼**期間**
令和7年4月7日～7月4日の期間中月・水・金曜日（休日を除く）8時～17時

▼**対象地域**
町内全域（町内移動に限る）

▼**対象者**
70歳以上、身体障がい者手帳1級～2級、療育手帳A、精神障がい者保健福祉手帳1級～2級、要介護・要支援認定者、65歳～70歳未満で運転免許を返納した者

説明を聞く参加者

担当課長による説明

▼**利用料金**
1乗車1000円（1日2回まで）

生活支援体制整備事業（移動支援）

高齢者の生活向上や介護予防を目的とし、スクールバスの空き時間を福祉バスとして活用する移動支援事業「つなげる支援バス」を行います。

内　容

▼**期間**
令和7年4月1日～9月30日（運休日あり）

▼**対象者**
65歳以上の町民優先（移動に困る人はどなたでも乗れます。）

▼**利用料金**
無料

放課後児童クラブ 改修事業

放課後児童クラブを河津小学校本校舎へ移転します。

内　容

これまで小学校の体育館2階を改装し利用してきましたが、令和7年度夏季前までに河津小学校校舎への移転が完了するよう計画しています。

予防接種補助事業

疾病予防事業の一環として新たに2つの病気に対する予防接種補助事業を行います。

帯状疱疹の予防接種

帯状疱疹の予防について、定期予防接種の実施及び任意予防接種に対し助成を行います。

●**定期予防接種の助成**

▼**開始時期**　4月1日～

▼**対象者**
①65歳の者②60歳～65歳未満であってヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する者として厚生

まちづくり事業説明会の様子は
公式 YouTube で配信しています。
令和７年度の町の取組について、
ぜひご確認ください。

労働省で定める者③70・75・80・85・90・95歳の者と、100歳以上の者

▼**自己負担額**
生ワクチン…4500円×1回
組換えワクチン…1万円×2回

●**任意予防接種の助成**

▼**対象者**
令和7年4月1日～令和8年3月31日に帯状疱疹予防接種をした者で、65歳以上かつ定期予防接種の対象ではない者

▼**助成額**
生ワクチン…4000円×1回
組換えワクチン…4000円×2回

▼**助成方法**
申請による償還払い

こどもインフルエンザ予防接種の助成

▼**対象者**
生後6か月～高校3年生相当

▼**助成額**
上限2000円（年度内1回）

▼**助成方法**
申請による償還払い

河津桜保護育成事業

河津桜維持管理助成金

個人で管理している河津桜に対して事業者等に依頼して行う剪定作業や樹木医診断にかかる費用の一部を予算の範囲内で助成します。

内　容

助成額（案）

作業の種類	補助率	補助金の上限
剪定作業１本	事業費の1/2以内	20,000円
樹木医診断１本		40,000円

木造住宅耐震化補助事業

昭和56年5月以前に建てられた木造住宅を対象とし、耐震診断から耐震補強まで一貫した補助を行います。

わが家の耐震診断

町が専門家（静岡県耐震診断補強相談士）を派遣し耐震診断を行います。

▼**利用料金**
無料

木造住宅改修助成事業補助金（計画工事一体型）

耐震補強計画作成費及び耐震補強工事費を補助します。

▼**助成額**
工事費の8割（上限100万円、高齢者が居住する住居にあっては120万円）

防災行政無線デジタル化更新事業

デジタル化更新事業は設計業務から施行段階に移り、3か年の整備工事も3年目になります。

内　容

▼**屋外拡声子局の整備**
令和5・6年に35局を整備しました。令和7年度には38局を整備・撤去します。

▼**親局～屋外拡声子局の通信試験・調整**

▼**防災情報連携**
防災メール・LINE・防災アプリなどの情報連携を令和7年度整備します。

皆さんからのご意見は、今後の町政運営の参考にしていきます。ご参加ありがとうございました。

意見交換

懇談会の中で参加者からいただいた質問やご意見を一部ご紹介します。

Q 旧西小学校・東小学校の今の状況はどうなっていますか。施設の老朽化や、維持管理、機械の維持管理等を考えると使用した方がいいと思います。

A 校舎の利活用については、旧西小学校は事業者の提案を待っている状況です。旧東小学校はドローンを活用した利用を検討しています。また、来年度旧西小学校の教室の一つを教育委員会の分室としての活用を検討しています。

Q 防災無線の改修工事で音が聞き取りにくいエリアがあります。

A 令和4年に実施した、調査を踏まえて工事を行っていますが、実際に聞こえにくいなどもあるかと思います。令和7年度も事業を行いますので、拡声子局の向きや音量調整、または別の方法での対応について検討させていただきます。

1_ダンスパフォーマンス「アリとキリギリスと」
2_挨拶を述べる岸重宏町長
3_河津桜まつり開幕を祝うテープカット

河津桜まつり開幕

第35回河津桜まつり

第35回河津桜まつりが２月１日に開幕し、河津桜観光交流館駐車場でオープニングセレモニーが開催されました。セレモニーでは、講談師一龍斎貞心（いちりゅうさいていしん）さんによる開幕宣言と共に、来賓によるテープカットが行われました。セレモニー終了後には、かわづ桜フェスタ2025として、ひびのこづえ氏プロデュースのダンスパフォーマンスや、講談師一龍斎貞心さんによる講談、GO KAWAZU、花みずき会、河津中吹奏楽部による発表等が行われ賑やかに桜まつりの開幕を祝いました。

願いはひとつ

河津桜まつり前夜祭　キャンドルナイト

町観光協会は１月31日、アーティストのキャンドル・ジュンさんを迎え、河津七滝ループ橋下駐車場にて、第35回河津桜まつり前夜祭「能登と河津にかける橋キャンドルナイト」を開催しました。地震や豪雨で被災した能登半島の復興を祈り、町内の子ども約120人が願い事や夢を記したカップの灯りを含む約800個のキャンドルを灯し、集まった人々は幻想的な空間を満喫しました。

火を灯すキャンドル・ジュンさん

タイムを競いながら進む参加者

河津浜で熱いレース！

障害物レース　サブロウ

町内有志団体チームサブロウによる障害物レース「サブロウ」が１月18日、河津浜海岸にて開催され、全国から34人の選手が参加しました。平安末期に河津をおさめた武将河津三郎にちなんで名づけられ、町や河津三郎を多くの人に知ってもらおうと企画されました。急傾斜の壁を駆け上がる「三郎の壁」に苦戦する姿も見られ、会場には多くの声援が行き交いました。

大きな声でおには～そと！

さくら幼稚園　豆まき

節分にちなんだ豆まきが２月２日、町立さくら幼稚園で行われました。園児たちは竹内佐紀子園長に節分の意味を教わり、悪い鬼を退治するために窓の外に向けて「おには～そと！」、室内に向けて「ふくは～うち！」と、大きな声で唱えながら豆をまきました。豆まきの後はお菓子がまかれ、園児たちは大はしゃぎでお菓子を集め節分行事を楽しみました。

力いっぱい豆を投げる園児ら

真っ赤に咲き誇るカーネーション

カーネーションシーズン始まる

かわづカーネーション見本園　開園

かわづカーネーション見本園が２月１日に開園しました。見本園の一般棟では町でおもに出荷されている品種、特別棟ではまだ市場に出荷されていない品種が栽培されます。1,500㎡のハウス内には、274種類、約12,500株のカーネーションが栽培され、訪れた人々は、彩り豊かなカーネーションを楽しんでいました。見本園は５月11日まで営業されます。

Topics　姉妹都市交流

スキーを通じて交流

河津小×白馬南小　児童交流

河津小学校５年生46人と白馬南小学校５年生12人が１月16日、姉妹都市長野県白馬村エイブル白馬五竜スキー場で児童交流を行いました。

白馬村との児童交流は、昭和62年から毎年、初夏に河津、冬に白馬と互いに行き来し行われてきた伝統行事です。

白馬村に到着すると、河津小の児童は、普段目にする機会のない一面の雪景色に歓声をあげました。白馬南小による歓迎式が行われると、白馬村に関するクイズ大会など両校児童の交流が行われました。その後、河津小の児童は白馬南小の児童にブーツの履き方や滑り方を教わりながら、一緒にスキーを楽しんで交流を深めました。河津小の児童は初めてスキーをする児童がほとんどでしたが、白馬南小の児童がていねいに滑り方のコツを教えると、みるみる上達し、ゲレンデを楽しそうに滑っていました。「思ったよりも難しかった」、「もっと滑りたい」など口々に白銀の世界を全力で楽しむ姿が見られました。

▲雪山を背に記念撮影をする両校児童

▲白馬南小児童と共にスキーを体験する河津小児童

さわやかフレッシュ
Fresh 367

祖母と二人三脚

村野　真琴さん
むらの　まこと
浜　25歳
銀水荘

アクセスの良さや料理の評判で人気のある民宿いとう。SNSを覗くと「ネットが使えない祖母のために、孫が一肌脱ぎました」となんだか嬉しくなる一文がありました。

就職を機に、生まれ育った東京を離れ、母の実家である河津へ移り、祖母との生活を送る村野真琴さん。子どものころは、夏休みや冬休みを河津で過ごすことが多く、祖母が忙しく働く姿をよく見ていたそうです。学生時代には地域創生について学び、祖母が地方で民宿を経営しているということはすごいことだと改めて気が付いたと話してくれました。

祖母のようなおいしい料理を作る自信はないけれど、民宿いとうを地域の為に何かの形で残していきたいと考えているそうです。

文章を書くことが得意な村野さんは様々な新聞に投書し、掲載されることも多いそうです。その内容は祖母との暮らしや地域の行事などさまざまです。周りの人から「新聞を見たよ」と声をかけてもらうことも増えたと嬉しそうに話してくれました。

「若い人にもっと河津に来てもらいたい、地域を知ってもらうことが大切」と考える村野さんは今日も河津の魅力を発信しています。

【取材】森野ゆかりさん（民間広報協力員）

▲LINEの普及促進活動をしています！

地域活性化起業人通信
カワゾログ vol.1

公式アカウント
ぜひご登録を！

熊澤（くまざわ）　沙希（さき）（32歳）
DMM.com 地方創生事業部所属。河津町の地域活性化起業人として令和５年から河津町にて活動。

河津のみなさんと共にDX!

はじめまして。合同会社DMM.comの熊澤沙希です。

令和５年４月から地域活性化起業人として毎月10日間ほど河津町役場で勤務しております。

役場では企画調整課に席を置き、今年度はDX（デジタルトランスフォーメーション）推進をメインの業務としております。昨年11月にスタートした河津町のLINE公式アカウントの企画・設計などを担当しました。

現在、広報紙や回覧、防災メールやホームページなどさまざまな方法で町の情報が発信していますが、より便利でわかりやすく、緊急の情報は即時的に受け取れたらと思いLINEの企画を進めました。メニュー構成では項目ごとに情報をまとめ、みなさんがほしい情報に辿り着きやすくなるよう検討を重ねました。受信設定をすると防災や交通などの緊急情報やイベント情報、ごみ収集日のお知らせなどさまざまな情報が受け取れますのでぜひ利用してみてください。

河津町に携わってもうすぐ２年になります。自然の豊かさと美しさ、人々の温かさを毎回感じ、すっかり河津が好きになりました。河津町にとっての地域活性やDXは何か、自分にできることは何かを考え、河津のみなさんと一緒に、地域活性やDXを進めていけたら嬉しいです。

3 図書館カレンダー March 2025

1 SAT
2 SUN
3 MON 休館日
4 TUE
5 WED 時間のはこぶね
6 THU はらぺこあおむしの会
7 FRI
8 SAT 幼児のおはなし会
9 SUN
10 MON 休館日
11 TUE
12 WED 時間のはこぶね
13 THU はらぺこあおむし / ブックスタート13時～
14 FRI
15 SAT
16 SUN 子育てねっと イベント
17 MON 休館日
18 TUE
19 WED
20 THU 休館日（春分の日）
21 FRI
22 SAT
23 SUN
24 MON 休館日
25 TUE
26 WED
27 THU はらぺこあおむしの会
28 FRI
29 SAT
30 SUN 休館日
31 MON 休館日（館内整理）

おはなし会

◆小学生向け…時間のはこぶね（毎週水曜15:50～16:20）
◆乳幼児向け…はらぺこあおむしの会（毎週木曜10:30～11:50）
◆幼 児 向 け…幼児のおはなし会（第2土曜10:00～10:30）

町立文化の家

図書館だより

No.263

https://www.town.kawazu.shizuoka.jp/library/
〈開館時間〉 9時～18時 土・日は17時まで
〈休 館 日〉 月曜・祝日・月末日
問 町立文化の家図書館 ☎34－1115

★第17回 MOE絵本屋さん大賞が決まりました★

MOE 絵本屋さん大賞とは、全国の書店で最も支持された年間絵本ランキング30冊を決める賞です。文化の家図書館では、受賞した絵本を取り揃えておりますので、是非ご覧ください。

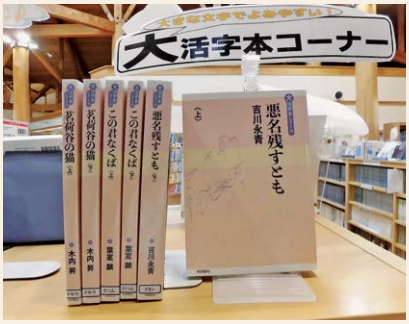
1位	大ピンチずかん2	鈴木 のりたけ作 / 小学館
2位	わすれていいから	大森 裕子著 /KADOKAWA
3位	シカしかいない	キューライスさく / 白泉社
4位	いちごりら	麻生 かづこ作，かねこ まき絵 / ポプラ社
5位	ちょっぴりながもちするそうです	ヨシタケ シンスケ著 / 白泉社
6位	トドにおとどけ	大塚 健太作，かのう かりん絵 / パイインターナショナル
7位	火の鳥	手塚 治虫原作，鈴木 まもる文・絵 / 金の星社
8位	おすしがあるひたびにでた	田中 達也作 / 白泉社
9位	パンダのおさじとふりかけパンダ	柴田 ケイコ作 / ポプラ社

★コーナー紹介★大活字コーナーに新刊が増えました

新しく6冊の大活字本が入りました。大活字本コーナー棚上に展示しています。

人気作家の作品を、大きな字で読むことができますので、ぜひ手に取ってみてください。

場所がご不明の際は、スタッフにお声がけください。



新着図書案内

ほかにも新着図書があります。
貸出中の場合は予約できます。

書 名（一般書）	著 者 名	出 版 社	書 名（児童書）	著 者 名	出 版 社
ウォーレン・バフェットに学ぶゆっくりと着実にお金持ちになる56のルール	桑原 晃弥 / 著	ビジネス教育出版社	ミツツボアリをもとめて	今森 光彦 / 著	偕成社
Kawaii	岩合 光昭 / 著	クレヴィス	一生モノの勉強法	オオタ ヤスシ / マンガ・イラスト	旺文社
毎日おみそ汁365日	えちごいち味噌 / 著	自由国民社	読書バリアフリー	白坂 洋一 / 監修	汐文社
日本ご当地チェーン大全	—	辰巳出版	たすひくねことひよこ団	にわ / 作 大迫 ちあき / 監修	マイクロマガジン社
最近	小山田 浩子 / 著	新潮社	半日村	斎藤 隆介 / 作 滝平 二郎 / 絵	岩崎書店

かわづで子育て かわいく

■育児相談
と　き　4月11日(金)
　　10時～11時30分
ところ　かわづっこひろば
対象者　子育て中の保護者
内　容　身体測定、離乳食や子どもの食事に関する相談、育児相談
持ち物　母子健康手帳

■健康相談および母子健康手帳交付
と　き　3月17日(月)、4月7日(月)
　　13時30分～15時30分
ところ　保健福祉センター
持ち物　・妊娠届出書（病院で配付された場合は持参）
　　・個人番号カードまたは通知カード
　　・身元の確認ができるもの（写真付きでない場合は2種類持参）

かわづっこひろば3月のイベント

■交通安全教室
と　き　3月7日(金)
　　10時30分～11時
■くれよんくらぶ〝わくわくびより〟
と　き　3月16日(日)
　　13時30分～14時30分
■3月生まれお誕生日会＆進級お祝い会
と　き　3月21日(金)
　　10時40分～
■お楽しみ人形劇（要申込）
と　き　3月30日(日)
　　13時30分～

問 かわづっこひろば　☎36－3176

河津町24時間電話健康相談ダイヤル
育児・医療・健康・介護について
専門スタッフが相談に応じます
☎0120-560-655（年中無休）

今月のテーマ

生活支援体制整備事業

つなげることで、少しだけ暮らしを豊かに。

地域包括支援センター　☎34－1938

河津町の高齢者の約3割は一人暮らしです。元気なうちは、問題ありませんが加齢とともに生活上の困りごとが増えていきます。

町では、住み慣れた河津町で安心して暮らし続けていけるよう、社会福祉協議会に委託して生活支援体制整備事業を行っています。この事業では、生活支援コーディネーターが町民の困りごとや生活ニーズを把握し、情報提供や社会資源の発掘・創出、元気な高齢者等の担い手育成・活躍の場づくり等を地域包括支援センターと連携しながら実施しています。

●「つなげる支援バス」実証実験

「買物に行きたいが、路線バスが少ない」「病院の送迎バスが終了してしまう」という困りごと・ニーズに対し、令和6年12月21日から令和7年1月20日の26日間、スクールバスの空き時間に、無料で利用できる「つなげる支援バス」の実証実験を行いました。

つなげる支援バス（通称つなバス）

谷津・見高・縄地方面から河津駅、伊豆今井浜病院を経由するコースを午前中に2周しました。総利用者は176人で、一日平均6.7人、最大で17人／日の利用がありました。高齢者の他、子どもや若い方も買物・通院等の外出や社会参加のために利用しました。

実証実験終了後には、継続の要望や感謝の声が多く寄せられました。来年度は、運行時間、地区・コースを見直し、期間を延ばした実証実験を再度予定しています。※スクールバスを使用するため、運行できない地区や時間帯があります。

地域包括支援センター　保健師　渡邉美智子

◆「健全な夜遊び」ナイトサロン

●夜の高齢者サロンを初開催

12月18日、保健福祉センター教養娯楽室で、高齢者サロン「ナイトサロンSHOJIN」を開催しました。食生活推進員や有志の協力も得て、夜の時間帯に食事とゲームでにぎやかに交流を楽しみました。

●3月に第2弾開催！

「コロナ禍以降、行事が減り寂しかった。毎月あればいいのに」「男性向けの内容で楽しい」と、参加者から大変好評でした。開催を望む声が多かったため、3月12日に第2弾を計画しています。

第2弾のテーマは「スパイスのある生活」です。ピリッと刺激的な夜遊びを楽しんでみませんか？興味のある人はぜひお問い合わせください。

問 社会福祉協議会　☎34－1286
　　地域包括支援センター　☎34－1938

河津町スポーツ協会体育章表彰式

スポーツの優秀選手を表彰

▲優秀選手章受賞者

▲特別章受賞者

▲表彰者一同

町スポーツ協会体育章表彰式が2月7日保健福祉センターで行われ、スポーツで優秀な成績をおさめた個人や団体を表彰しました。

優秀選手章

空手
▼細田丈生さん（河津小3年）

新体操
▼野中　頼さん（稲取高3年）

陸上
▼齋藤優雅さん（稲取高2年）

特別章

ソフトテニス
▼進士桃花さん（河津中3年）
▼進士綾花さん（河津中3年）
▼鈴木ひよりさん（河津中1年）

陸上
▼酒井聖夜さん（河津中1年）

剣道
▼相馬朱莉さん（河津中3年）
▼宮崎夏帆さん（河津中3年）
▼名城　廉さん（河津中3年）
▼真下大和さん（河津中3年）

特別団体章
河津中女子ソフトテニス部
河津中女子バスケットボール部
河津中男子バスケットボール部

オリジナルラッピング自動販売機

防犯対策×観光ＰＲ

▲新たに設置された自販機のお披露目

河津桜と伊豆の踊り子をデザインしたオリジナルラッピングの自動販売機が新たに笹原公園に設置されました。ダイドードリンコ株式会社の地域貢献事業の一環として公園内に開花状況や防犯対策として使用できるライブカメラも設置し、観光ＰＲと防犯対策を進めます。

ダイドードリンコ株式会社員元太東海営業部長は「自動販売機を単に物を売る箱ではなく社会的価値として貢献したい」と述べました。

ニューサマーオレンジを使用したクラフトビールお披露目

クラフトビールでフードロス削減

▲新商品を手にする（右から）岸町長、三菱食品髙橋支店長、JAふじ伊豆小澤課長、岩本支所長

ＪＡふじ伊豆と三菱食品株式会社は河津町産のニューサマーオレンジを使用したクラフトビールを開発しました。2月6日、関係者が役場を訪れ、岸重宏町長へ事業概要報告及び商品のお披露目を行いました。

ニューサマーオレンジの加工の過程で余ることの多い果肉や、規格外品を活用した商品で、フードロス削減や生産者の所得向上に期待が寄せられます。岸町長は「農産物を最後まで使い切ることはＳＤＧｓの取り組みとして大事なことなので、取り組みに感謝したい」と感謝を述べました。

今月の納税

後期高齢者医療保険料８期、介護保険料随時期
３月31日(月)が納期です。
問 福祉介護課 ☎36-3232・問 健康増進課 ☎34-1937

国民健康保険税随時期、町県民税随時期
３月31日(月)が納期です。
問 町民生活課 ☎34－1928

マチイロ
広報かわづ配信中

お知らせ

2025年旅券が発給されます

令和７年３月 24 日の申請受理分から、新たに 2025 年旅券（パスポート）の発給が始まります。顔写真のページがプラスチック基材になる等偽造・変造対策が大幅に強化されます。

▶変更点

●交付までの日数

これまで申請日を含む８日間で発給されていましたが 2025 年旅券は 11 日間での発給となります。

●旅券発給手数料

種　類	申請	現　行	2025年旅券
10年用	書面	16,000円	16,300円
	電子		15,900円
５年用	書面	11,000円	11,300円
	電子		10,900円
５年用（11歳以下）	書面	6,000円	6,300円
	電子		5,900円
残存有効期間同一旅券	書面	6,000円	6,300円
	電子		5,900円

問 町民生活課窓口係　☎34－1932

令和８年歌会始（うたかいはじめ）お題「明」

令和８年の歌会始のお題は「明」です。歌会始の儀は、毎年１月に天皇皇后両陛下の御前で、一般から詠進して選に預かった歌や選者の歌、皇族殿下の歌などが披講されます。

詠進歌の詠進要領（抜粋）

①お題を詠み込んだ自作の短歌で、１人１首、未発表のもの。
②半紙を横長に使い、右半分にお題と短歌、左半分に郵便番号・住所・電話番号・氏名・生年月日・性別・職業を縦書きで記載。
③半紙に毛筆で書く。

詠進期間

９月30日(火)まで（消印有効）

郵便のあて先

〒100-8111　宮内庁
封筒に「詠進歌」と書いてください。

問 宮内庁式部職儀式第二係
☎03－3213－1111

請求書の電子化にご協力を

町はペーパーレス化、DX 推進の一環として、電子請求書の受付を開始します。町へのご請求に際し、電子化へのご協力をお願いします。

と　き　３月３日(月) 運用開始
内　容　PDF などの電子ファイルでのご請求書発行にご協力をお願いします。
その他　電子請求書のご対応が難しい場合は今まで通りご対応いたします。

問 企画調整課　☎34－1924

設置しよう！点検しよう！

消防法改正によりすべての一般住宅に住宅用火災警報器の設置が義務づけられて10年以上が経過しました。下田消防本部では、住宅用火災警報器の作動確認の実施など適切な維持管理をお願いしています。住宅用火災警報器が未設置のご家庭は、大切な家族や自身の生命と財産を守るためにも早期に設置しましょう。

▶警報器設置場所・取付位置・種類

・寝室として使用する部屋（寝室が2階以上にある場合は、その階の階段上部）
・寝室や階段には煙を感知するタイプの警報器の設置が必要です。
・住宅用火災警報器は、電気店、ホームセンターなどで販売しています。

▶住宅用火災警報器アンケート調査

QR コードまたは URL で簡単に回答できます。ご協力をお願いいたします。
URL https://logoform.jp/form/NKUD/213210

アンケート

問 下田消防本部予防課
☎22－1849

ひとりで下校するときが危ない

昨年警察に通報のあった「子どもに対する声かけ事案などの不審者情報」は県内で1,250件あり、そのうち下田警察署管内では13件の通報がありました。

お子様のいるご家庭は、ランドセルに防犯ブザーを付け、しっかり音が鳴るか確認しましょう。春休み中はネックストラップを使って防犯ブザーを身につけたり、バッグなどの鳴らしやすい場所に取り付けるようにしましょう。

問 下田警察署管内防犯協会
☎27－2766

ショウジンガニ等特別採捕許可

「ひっこくり」漁具を使用してショウジンガニなどの甲殻類を採捕するには、静岡県特別採捕許可が必要になります。令和７年度の特別採捕許可申請受付が始まりましたので、忘れずに申請してください。

と　き　３月３日(月)～３月31日(月)
ところ　伊豆漁業協同組合　稲取支所２階
持ち物　免許証コピーまたはマイナンバーカードコピー

問 伊豆漁業協同組合　稲取支所
☎0557－95－2021

募集

介護家族の会入会者募集

河津町介護家族の会「チェリー」の新入会者を募集しています。

対　象　高齢者や認知症の家族などを介護している人、過去に家族の介護を経験した人、介護に興味のある人など
活　動　介護教室（福祉用具の使い方、高齢者の食事など）・講演会・親睦会など
年会費　500円
締　切　３月21日(金)まで

問・申込先　地域包括支援センター
☎34－1938

ひとの動き

戸籍だより

（1月1日～31日届出）

※このコーナーに掲載を希望しない場合は、お申し出ください。

人口と世帯

（2月1日現在）

人　口	6,369 人	前月比	（－29）
（男）	3,073 人		
（女）	3,296 人		
世帯数	3,249 世帯	前月比	（－11）

相　談

身近なこと生活相談へ

と　き　4月2日（水）10時～15時
ところ　ふれあいホール
問 社会福祉協議会　☎34－1286

行政相談

と　き　4月2日（水）10時～15時
ところ　ふれあいホール
問 町民生活課窓口係　☎34－1932

介護・法律相談

と　き　3月19日（水）
介護相談　10時～12時
法律相談　13時～15時
ところ　子育て支援センター
法律相談は事前に予約してください。
問 社会福祉協議会　☎34－1286

介護相談

介護に関するお問い合わせ、相談を受け付けています。
と　き　月曜日～金曜日
9時～16時　随時受付
ところ　サンシニア河津　相談室
問 サンシニア河津　☎32－3203

日本年金機構出張相談

三島年金事務所の職員が年金制度についての質問や年金の請求、各種書類の提出などを受け付けます。ぜひご利用ください。
と　き　4月3日（木）
11時～12時、13時～16時
ところ　下田市役所（要予約）
問 下田市役所市民保健課
☎22－3922

障害者のための就労相談会

障害のある人の就職や生活面での相談、障害のある人たちを雇用する事業主などの相談に応じます。障害者手帳を持っていない人も相談できます。希望する人は、事前に予約してください。
と　き　3月18日（火）
13時30分～15時30分
ところ　保健福祉センター
問 賀茂障害者就業・生活支援センター「わ」
☎22－5715

ひとり親家庭相談会

ひとり親家庭の人、お子さんがいて離婚を考えている人を対象に養育費、面会交流、親権、戸籍、慰謝料、財産分与などの相談に応じます。
と　き　3月19日（水）13時～17時
ところ　沼津産業ビル2階
ひとり親サポートセンター
東部支所（沼津市）
申　込　電話で予約してください。
問 ひとり親サポートセンター本所
☎054－254－1191

春季不動産無料相談会

地価公示、地価調査を始め不動産の鑑定評価制度等について、不動産鑑定士による不動産に関するさまざまな相談に対応する無料相談会を実施します。
と　き　4月4日（金）10時～16時
ところ　富士市交流センター
2階会議室1
内　容　鑑定評価、価格、賃料、売買、交換、借地、借家、相続、贈与、その他不動産に関すること
申　込　当日会場で受付
（15時30分締切）
問 公益社団法人静岡県不動産鑑定士協会
☎054－253－6715

kawazu－jin

河津人

▲相馬さん特製ラテアート

みんなの心の拠り所

70nanamaru Cafe　店長

相馬　亮太さん

そうま　りょうた

沢田　35歳

70nanamaru Cafeの店長として、カフェ運営を行う。接客のみならず、季節に合わせた新メニューの考案等も行う。カフェメニューに加え、ランチ営業も始める等多くの人が立ち寄れる空間づくりを行っている。

今回ご紹介するのはフラワーアーティストの後藤清也さんが手がけたコーヒーショップ70nanamaruCafeの店長である相馬亮太さん。オーナーの後藤さんとは幼馴染であり、誘いを受けたことをきっかけに店長として勤務し始めました。メニュー考案の他に、フラワーデザインのアシスタントや、地元である沢田区の青年部を立ち上げ、町のイベントへ参加するなど幅広く活動されています。今の仕事に就いたことで、町の人々と関わる機会が増え、とてもやりがいを感じていると話してくれました。

地元ということで、知り合いや家族等周りの人たちのサポートも受けながら、町を盛り上げていこうというやる気のある仲間と一緒に高いモチベーションで楽しく活動できているそうです。実際に相馬さんとご一緒すると、とてもアットホームで居心地のいい雰囲気を持っています。そんな相馬さんは「カフェに来てくれたお客様の心が満ちるような時間を提供し、人々が集まる拠り所としてカフェを守ることが今後の目標」と静かに熱く語ってくれました。皆さんもぜひ一度相馬さんのコーヒーを味わいにカフェに立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

【取材】相羽勇仁さん（民間広報協力員）

編集後記

姉妹都市白馬村との児童交流が今年も開催されました。訪問前日、白馬村は10年に1度といわれるほどの大雪で、無事に開催されるか心配されましたが、当日の天気は快晴！村の人に「今季一番のスキー日和」といわれるほどの好天に恵まれました。燦燦と降り注ぐ太陽の光と、真っ白な銀世界の中で交流会が行われました。多くの児童にとって初めてのスキーとの出会いになったこの交流会が良い思い出になったらうれしいです。（a）

姉妹都市 長野県白馬村通信

杓子沢雪渓（しゃくしさわせっけい）・不帰沢雪渓（かえらずざわせっけい）が氷河認定

令和２年度から白馬村では、新潟大学、白馬山案内人組合、白馬・山とスキーの総合資料館等と共に、氷河の可能性が高い杓子沢雪渓、不帰沢雪渓、白馬沢雪渓の調査を実施してきました。2025年１月６日、この調査に関する学術論文が受理され、杓子沢雪渓と不帰沢雪渓が氷河であることが確認されました。すでに氷河と確認されている唐松沢氷河を含め、白馬村内に３つの氷河が存在することが明らかになりました。杓子沢雪渓はJR大糸線白馬駅前や市街地からも見える「街から見える氷河」となりました。

■発行　河津町役場　〒413-0595 静岡県賀茂郡河津町田中212-2 ☎ 0558-34-1111
■編集　企画調整課　■印刷　㈲サン印刷
■河津町ホームページアドレス　https://www.town.kawazu.shizuoka.jp/　■Eメール　info@town.kawazu.lg.jp